



## 全国高校サッカー開幕

# 都市大初戦へ士気高める

第93回全国高校サッカー選手権大会(日本サッカー協会など主催)は30日、東京都の駒沢陸上競技場で開会式を開き、各都道府県の代表校48校(東京は2校)が入場行進した。3年ぶり3回目の出場となる長野県代表・都市大塩尻の選手25人も元気よく行進し、初戦に向けて士気を高めた。都市大塩尻の1回戦は31日に横浜市のニッパツ三ツ沢球技場で、高川学園(山口)と対戦する。午後2時10分のキックオフとなる。

(山浦雄一郎)

## きょう高川学園と

東京・国立競技場の、新調したユニホームが、改修により、今大ムではつらつとした姿から開会式の場所を見せた。メインスタジアムに移しての開催となった。都市大塩尻は校旗を持ってM.F.山元健志、着いた様子を見せている。主将(3年)を先頭とした。

新調したユニホーム姿で入場する都市大塩尻の選手たち

都市大塩尻は27日から横浜市内に入り、最終調整を続けてきた。高橋裕之監督は「全国に合わせ、だいぶチームが締まってきた。高川学園は勢いがあるが、スピードを生かした攻撃をしていきたい」と初戦を見据え

た。GKの寺沢亮太(3年)は「相手の攻撃陣は爆発的なパワーがあり、安定した守備がで

は爆発的なパワーがあり、安定した守備がでるかが勝負。目標のベスト8を狙うためにも初戦を勝ちたい」と意気込み、山元主将は「このチームも強いが、自分たちも勝負しに来ている。上位に進出したい」と勝利を着

■この記事・写真等は市民タイムスの許諾を得て転載しています。  
無断で複製等、著作権を侵害する一切の行為を禁止します。

学校法人 五島育英会